

保健福祉課

☎ こども家庭係 (138・139)

春のこどもまんなか月間

～こどもまんなか 児童福祉週間～

こどもや家庭、こどもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月を「春のこどもまんなか月間」とし、5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか 児童福祉週間」と定めています。この期間中は、児童福祉の理念を広く普及・啓発するため、こども家庭庁を中心に、さまざまな事業や行事をおこなっています。

児童福祉の理念を広く啓発する標語を全国から募集し、有識者等で構成される標語選定委員会による選考の結果、以下の作品が令和6年度「こどもまんなか 児童福祉週間」の標語と決定されました。

最優秀作品	いつだって まんまるまんなか こどもたち	(村田 六花 18歳 兵庫県)
入選作品	とびだそう みんなとちがう じぶん色	(森本 紗羽 14歳 兵庫県)
	かのうせい いっぱいもってる ちいさなて	(福岡 博美 62歳 愛知県)
	大丈夫 未来のわたしへ おまじない	(松本 柚来 9歳 茨城県)
	語り合う みんなの夢と かがやく未来	(山田 睦月 10歳 千葉県)
	無限大 やることたくさん 探して見つけよう	(中西 翔 17歳 兵庫県)
	ワクワクする 未来に向けて スタートダッシュ	(末村 弥来 17歳 兵庫県)
	これ何? から始まる 好きなこと	(吉村 翼 17歳 兵庫県)
	きみのまま ありのままで だいじょうぶ	(宮下 瑛奈 17歳 兵庫県)
	小さくても 一人ひとり 想いをもってる こどもたち	(堤 雄馬 34歳 滋賀県)

保健福祉課

☎ 国民健康保険係 (131～133) / 健康増進係 (134～136)

健康かわら版

集団健診の予約はお済みですか？

集団健診は完全予約制です。予約がお済みでない方は、4月15日(火)～4月25日(金)の期間に保健福祉課国民健康保険係・健康増進係までご予約ください。近年の日本では、2人に1人が「がん」にかかると言われており、日本人の死因第一位です。また、本町の国民健康保険医療費・後期高齢者医療費は全国平均より7万円以上高額となっており、高血圧や糖尿病から重症化している実態があります。早期発見のためには、毎年健診を受けることが大切です。ぜひ年に一度の健診を受けましょう。

【無料で受けられる健診があります。】

特定健診(身体計測、血液・尿検査、心電図など)は、通常1万円程度の費用がかかりますが、この機会を利用すれば、**無料**で受診することができます。

また、生活保護世帯・非課税世帯の方は、肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診も無料で受けることができます。健診前日までに健康増進係か野方支所または右記の二次元コードで減免申請をしてください。



健診実施日	曜日	会場	健診機関
4日	水	大丸改善センター	厚生連
5日	木	菱田改善センター	
6日	金	保健センター	
7日	土	保健センター	
8日	日	保健センター	
11日	水	持留改善センター	日本健康倶楽部
12日	木	野方改善センター	
13日	金	中沖地区公民館	
14日	土	保健センター	
15日	日	保健センター	

※予約枠には限りがありますので、お早めにお申し込みください。